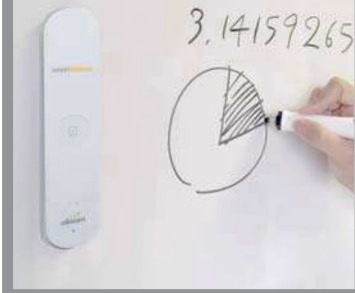


今ある普通の
ホワイトボードが
電子黒板に!

コピーボードや
電子黒板の様な
専用のボードや紙は
不要です。

お使いのホワイトボードに
レシーバーを取付て
(マグネット式着脱可能)



**電子ペンで
書くだけ。**

見る・記録



Bluetooth で

スマートフォン
タブレット
パソコン

すべての OS に
対応しております

※Bluetooth 機能が無いデスクトップパソコン等には付属の USB レシーバー (dongle) をご使用ください。

ホワイトボードの 記録装置 スマートマーカー

eBeam® SMARTMARKER

共有する

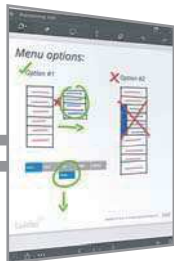
インターネットで



ストリーミング配信
メール配信
クラウド配信

記録の データ化

ホワイトボードに書いた
文字・図形がデータ化さ
れる。



編集アプリで
加工は自由自在!
画像を切り取り、修正も。

持ち運び
は
これだけ!



遠隔地で 見られる

例えば東京の会議室で使
用中のホワイトボード
が、大阪でリアルタイム
に動画の様に見られる

手書き 文字が テキストに

OCRで変換が可能

あ → あ

文字の追記や手書き修正



動画はこちらを
ご覧ください。

複数の端末で同時に
ホワイトボードの
内容を見る事が出来ます。
(ミーティング機能)

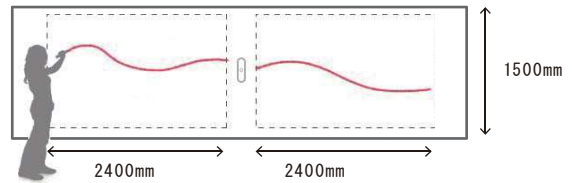


準備は簡単

- ①センサーと専用ペンを収納ケースに入れて
付属のUSBコードもしくはACコンセントで充電します。
- ②センサーをホワイトボードの上に置きます。
- ③専用ペンでホワイトボードに記入します。
- ④ホワイトボードに書いた文字や図形はすべて記録されます。
(約 20,000 ページ)

<記録できる範囲>

※初期設定はセンサーがボードの左置きで、
記録範囲はセンサー右側のみになっています。
設定を変更することで左右を使用できます。



2つのモードが
選べます。



Bluetoothモード： 無線でつなぎ、デバイスでリアルタイムに確認。



メモリーモード： 無線でつながらず、センサー本体にデータを保存。

記録されたデータを見る

- ⑤専用アプリ（無償配布）をパソコンやタブレットにインストールしておきます。
- ⑥メモリーモードではホワイトボードに書いた内容がセンサーに保存され、データは後からPCとUSBコードで接続することで見ることができます。
- ⑦Bluetoothモードで使用するにはPCでは dongle を使用し、タブレットやスマホではBluetoothで接続します。
- ⑧この状態でホワイトボードに記入するとリアルタイムで転送されます。

他の人とシェアする

- ⑨IDでログインすると、複数の人が同時にホワイトボードの内容を見る事が出来ます。
(ミーティング機能)
- ⑩ホワイトボードに書いた手書きの文字をOCRでテキスト変換すると、議事録等が簡単に作成できます。
- ⑪アプリで図形を切り取り、タイトル等を追記しJPGやPDFでメール送信・クラウドを使用し配信します。
- ⑫アプリをインストールしていないデバイスで共有する場合、WEB上で確認もできます。



スマートマーカーセット

品番	本体価格(税抜)
IPBT-400	OPEN

●主なセット収容物の寸法・重量
電子ペン長さ 158mm×太さ 20/30mm 重量 52g
センサー W42×H200×D15mm 重量 108g
収納ケース W213×H77×D93mm 重量 610g
イレーザー 80φ×高さ 50mm 重量 90g (電池別)
箱の大きさ W200×H230×D85mm 重量 1300g

●内容物

収納ケース・電子ペン(黒)・センサー
大きいイレーザー・イレーザー用フェルト
USB充電コード・AC充電用コード
ホワイトボードマーカー(黒12本)
USBレシーバー(dongle)
単3電池・取扱説明書

日本統計機株式会社

本社 〒146-0082 東京都大田区池上 5-22-11

●お問い合わせは

TEL 03-3753-3111

FAX 03-3755-2295

お問い合わせは土日祝日を除く午前9時より12時、午後1時より5時とさせていただきます。

www.nikkky.co.jp

商品のご利用は当店へ